

オプスミット[®]錠10mg を服用される方へ

オプスミット[®]錠10mg は、肺動脈性肺高血圧症という病気を治療するための薬です。

この薬は、肺動脈の緊張を和らげることにより肺動脈圧を下げ血液を流れやすくする働きがあります。しかし、人によっては目的の効果以外の望ましくない作用(副作用)があらわれることがあります。

適切な治療を受けていただくために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

－ 注意事項 －

主治医や薬剤師の指示をしっかりと守って服用して下さい。

この薬について、次の事項を必ずお守りください

- 妊娠する可能性のある方へ
胎児に影響を与えるおそれがあります。
服用前および服用中は毎月、妊娠検査を受けてください。
この薬を服用中および服用中止後1ヵ月間は妊娠しないよう十分注意してください。
服用中に、万が一妊娠した可能性があると考えられた場合、直ちに受診してください。
- この薬は肝臓の機能を損なうことがありますので、服用前に肝臓の検査を受けてください。
服用中も定期的に肝臓の検査が行われることがあります。
- この薬は貧血を起こすことがありますので、服用前に血液検査を受けてください。
服用中も定期的に血液検査が行われることがあります。
- この薬の効果が減弱する可能性があるため、セイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズ・ワート)を含む食品を避けてください。
(裏面もお読みください)

- この薬には併用してはいけない薬や、併用を注意すべき薬があります。市販薬含め、他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- 飲み忘れた場合の対応
飲み忘れた分を補おうとせず、2回分を一度に飲むことは避けてください。
気がついたとき、その日のうちにできるだけ早く1回分を飲んでください。
ただし、次の服用時間が間近の場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと

- 下記のような症状に気づいたときは、すぐに医師または薬剤師に連絡して下さい。
 - からだがだるい
 - 息切れの悪化
 - めまい
 - かぜ症候群^{注)}
 - 頭痛
 - 鼻炎^{注)}
 - 耳鳴り
 - 胃腸炎^{注)}
 - 階段や坂をのぼる時の動悸や息切れの悪化
- 注)これらの事象は小児集団のみで副作用として特定されました。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外にも気になる症状が出た場合は、主治医または薬剤師に相談してください。

連絡先(医療機関・薬局名)